



瑠璃だより

秋号

発行:社会福祉法人尾道のぞみ会 2021年6月29日発行
〒722-0042 広島県尾道市久保町92-2



瑠璃の屋形

日に日に秋も深まってまいりました。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋といいますが、皆さまはどのような秋をお過ごしでしょうか?

さて、瑠璃の屋形では7月24日に利用者さんのレクリエーションとして、『八天堂広島みはら臨空工場』に行ってまいりました。そこで今号では、工場見学の報告と参加された利用者さんから寄せられた感想をご紹介したいと思います。

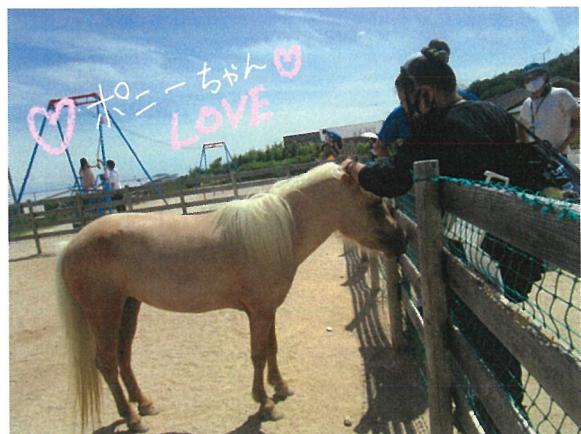
八天堂の工場見学は、『八天堂ビレッジ』という体験型の食のテーマパークの見学やポニーの餌やり体験、くりーむパン製造現場のDVD鑑賞、くりーむパン包装体験、八天堂工場クイズ等、盛りだくさんの内容でした。そんなレクリエーションの感想を、一部ご紹介いたします。



- ・ポニーに餌をあげたのが楽しかった。人参を美味しそうに食べてってくれて嬉しかった。
- ・クリームパンの包装体験が思っていたより簡単だった。
- ・道中の景色が良く、見るのが楽しかった。
- ・映像だけじゃなく、工場の中に入って実際に見てみたいと思った。
- ・ポニーがかわいかった。
- ・製造現場の映像を見て、就職に興味がわいた。
- ・お土産のパンが嬉しかった。ケーキ屋さんで作ったような味わいでとてもおいしかった。
- ・工場のパン屋さんは機械化が進んでいるんだなと思った。
- ・天候にも恵まれてドライブができて、屋台も出ていたのでお祭り気分を味わうことができてよかったです。



感想を話してくださる利用者の表情がにこやかで、良い思い出となったことが伝わってきました。また、普段出来ない体験を通して、自分の得意なことや出来ることに新たに気づいたり、働くということを意識したりと、とても有意義な時間となったようでした。





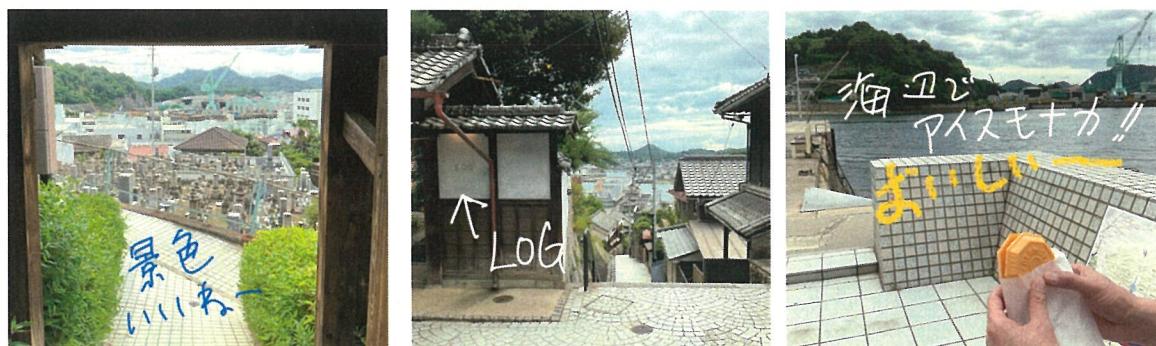
地域生活支援センターるり

なかなかコロナの感染状況も落ちつかない日々が続いますが、みなさまお元気で過ごされていますでしょうか。支援センターるりではプログラムを計画したものの県の緊急事態宣言を受けて中止にするといった状況が続いています。そんな中でも感染拡大の波が比較的穏やかな時期にいくつかのプログラムは感染予防に気を付けながら実施しましたのでそちらの報告をいたします。

7月10日にウォーキングして気になるお店でランチを食べるというウォーキングランチを行いました。今回お伺いしたのは尾道の山手にある光明寺会館というところです。この場所では美術作品の展示もされています。行ったときには小野環個展が開催されていました。今ではすっかり利用価値がなくなった古い百科事典を材料としてつくられた作品が展示されました。とても見ごたえのある展覧会でした。美術鑑賞後に光明寺会館特製の燻製サバサンドや、からあげ定食をいただきました。とてもおいしかったです。店内はとても広く開放的な空間で気持ちのいい時間を過ごすことができました。



7月17日は尾道ウォーキングを行いました。尾道の山手は、ほんとうにウォーキングには最適なコースです。自動車が通る道ではなく人間が歩くための道が残っています。その歴史ある細い道や石段を歩いていくのはとても気分がいいものです。前回訪れた光明寺会館以外にもネコノテパン工場やLOGという施設等いろいろなお店が点在しています。すこし高いところからみる景色も最高です。山手を歩いた後は海岸通りに下りてアイスモナカを食べました。潮風とともにいただくアイスはとてもおいしいです。海と山の近さも尾道の魅力ですね。みなさんも一緒に歩いて尾道を感じてみませんか？





ネギ場の栗の木ですが、花を咲かせる季節となりました。昨年は豊作で、持ち帰った栗で栗ご飯を作られる利用者の方もいて、自炊にも力を入れる活力になったようです。今年も秋が待ち遠しいです。

また、5月に植えた苗の方は、順調に成長してきましたが、一緒に雑草も成長してきており、利用者様と一緒に抜いています。とてもたくさん生えており、この暑さも相まってとても重労働です。地域の方々も、やまと田を定期的にチェックしてくださる方も多い、その都度「こうしたほうがよい」などその時期に適した具体的なアドバイスを下さり、とてもありがとうございます。

そして、今年もやまと地区の盆踊りが中止との連絡がありました。開催を楽しみにされていた利用者様からは、「今年もできないのか…。」と、とても残念にされていました。ここ最近は、ワクチン接種も進んでおり、来年は地域の皆様と一緒に楽しめる盆踊りができたらと願っております。まだまだ、感染症対策をしながらの活動にはなりますが、利用者の皆様と協力しながら、日々作業をおこなっていきたいと思います。皆様におかれましても、お身体にはご自愛ください。



秋の声が聞こえる美しい季節が到来しました。さてヴィータでは、8月に希望者を募り尾道市障害者サポートセンターはな・はなが主催する「仕事とくらしの福祉事業所説明会」に参加しました。この説明会は、「学校を卒業したらどんな所で働くの?」「昼間どこかに通いたい」「グループホームってどんなところ?」「どんな作業があるの?」など興味関心があり、高校卒業後の進路を検討している方や、障害のある方等を対象に、ZOOMを使用しオンラインで事業所の活動を動画で学ぶ説明会です。事業所の活動やZOOMをより知つてもらおうとヴィータで参加しました。新型コロナウィルス感染症防止の為に対面形式ではなく、ヴィータでZOOMを使用し動画で説明を受けることで、安心して参加出来ました。当会でも就労系事業所は参加しており、瑠璃の屋形、やまと、ヴィータの紹介映像が流れました。ヴィータと他の事業所の違いがどのようにあるのか、他にサービス事業所があるのか真剣なご様子で動画を視聴されており、気付きや気になったことをメモに書かれている姿が印象的でした。全体の動画を視聴された後、利用者さんに感想をお聞きすると、「話しに聞くのと実際に見るとでは違って、全ての作業に色々な工程があって繊細な作業なんだなあ」と話されていました。

今後もZOOMを使用した説明会等にも参加していきたいと思います。





瑠璃寮

白露の候、皆様におかれましてはコロナ禍においてもお元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、今号では前号に続き、瑠璃寮で取り組んでいる通所型生活訓練プログラムの一つをご紹介します。今号でご紹介するプログラムは「体育館スポーツ」です。

このプログラムは、びんご運動公園や長者原スポーツセンターの体育館を利用してバドミントンやミニテニス、バスケ、ディスクドッジを行っています。広い体育館でのスポーツは、参加者が気分転換や発散をする良い機会となっています。また、スポーツを通じて参加者同士のコミュニケーションが生まれ、自然と交流の場になっているように感じます。



このプログラムで参加者から特に人気なのがミニテニスです。ミニテニスは、テニスラケットを小さくしたものと、ビニール製の大きなボールを使い、バトミントンコートでプレーします。誰でも簡単にプレーできるため、参加者全員で盛り上がることができます。実際にミニテニスをプレーした参加者からは、「ボールが大きくて打ちやすい。」、「ラリーが続くので楽しい。」と感想をいただきました。

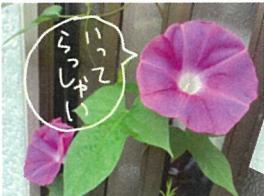
今はコロナの影響で体育館が利用できないためこのプログラムはお休みしていますが、早くコロナが落ち着き、このプログラムを再開することができたらなと思っています。



希望の家

皆様、どんな秋をお過ごしでしょうか？今回の記事では利用者さんが育てた朝顔の紹介と、夕食を作っている世話人さんの紹介をさせて頂きたいと思います。

＜利用者さんが育てた朝顔＞



写真は、利用者さんが玄関前で育てた朝顔です。いつのまにか玄関に沿うように育っていて、まるで「おかえり、いってらっしゃい」と声をかけてくれているようで、心が和みます。他にもトマト、ピーマン、パセリも育てて、収穫し夕食時に皆で食べました。とても美味しかったです。

＜世話人さんのコメント＞

「利用者さんの茶碗を間違えた」「他の人の名前で呼んでしまった」「スイッチを入れ忘れてご飯が炊けていなかった」。等々の失敗ばかり。でも、皆さんのやさしさに助けられ、ゆいの世話人として働き始め1年が過ぎようとしています。私にとっての最大の悩みは“料理”。今までの献立メモを見返すと同じ物の繰り返しばかり。もっとレパートリーを増やしたい！！ゆいの利用者さんと一緒に成長できるように、笑って過ごせるように、小さな努力を重ねていこうと思っております。よろしくお願いします。



いつもおいしい料理ありがとうございます

職員コーナー



みなさん、秋です。秋がやってきました。今年はどんな秋になりますか？こんにちは、ヴィータの森川です。

先日、まだ広島県に『緊急事態宣言』が発令される前…ヴィータのみなさんと尾道の街を散策しました（るり企画のランチウォーキングです）。尾道の路地を散策するなんて久々でして、尾道も大分変わったんだな…こういうお店が出来たんだ…と浦島太郎の気分を味わいました。ヴィータへ異動して早7年。気がつけば因島や瀬戸田地域のオススメスポット探しにはまっていましたが、尾道再発見の時間を作ろうかなあと思った今日この頃です（ただし、今の状況が落ち着いたら…という前提ですけどね）。

そして、オリンピックの影響も大です。週3回程度、地域の柔道教室で子ども達と一緒に柔道をしていたのですが、今の状況下練習が出来ていません。練習が再開した時には、思う存分柔道をしたいなあと思い、録画したオリンピックの試合を繰り返し観ては、イメトレをしています。いざ練習が始まると息切れしないよう、ちょっとずつ筋トレを再開しようかな…。ということで私の今年の秋は、スポーツの秋・食欲の秋…ですかね。みなさんは、今年の秋をどのように過ごされますか？



やまと山口です。テーマは、「休日の楽しみ」を選びました。

コロナが蔓延してからというもの、休日は基本的に家にいる時間になりました。コロナ前からも、家で過ごすことも多々ありましたが、友達とサッカーをしたり、年に数回日にちを決めて旅行に行ったりと楽しみもありましたが、今では外食ですらテイクアウトです。

そんな中ではありますが、YouTubeで好きなお笑い芸人がでている動画を見たり、ゲームをしたりして、過ごしています。そのためほとんどを家に籠っています。

そんな中掃除をすることが楽しみになっています。普段から休日にはしていましたが、部屋が綺麗になると、とても清々しく気持ちいいです。そして、掃除をした日はよく眠れます。

ここ最近は、家の中の掃除がメインだったので、今後は家の周りの掃除にも力を入れていきたいです。

また、コロナが落ち着いたら、もともと楽しんでいたことも再開していけたらと思います。



福祉コラム

コロナ禍での生活が続き人と会う時間も減少し、自宅での時間が増えると無意識のうちにストレスが溜まり心の元気もなくなりがちです。

心の元気を保つためには「楽しいことや達成感のある活動」をすることが大切だそうです。密にならない様な安全な活動を探してみましょう。

例えば(花屋さんで植物を買ってきて育てる)(映画を観て感動する)(楽器の練習する)(近所を散歩する)(少し手の込んだ料理をする)(サイクリング)(日光浴)(部屋を掃除して模様替え)(大好きなものを食べる)(家でできるストレッチやヨガをする)等、考えればいくらでもありますね!

行動することで気持ちも変わってくるものです。みなさんも自分にあう活動をみつけて、チャレンジしてみませんか。



行事報告

7月3日レク「DVD観賞」(瑠璃の屋形) 3日、13日、24日「パソコン教室」(支援センターるり) 10日 レク「茶話会、ミニゲーム」(瑠璃の屋形) 10日 レク「ウォーキングランチ」(支援センターるり) 17日レク「映画鑑賞」(瑠璃の屋形) 17日「ウォーキング」(支援センターるり) 24日レク「八天堂工場見学」 28日レク「回転寿司&ショッピング」(瑠璃寮) 31日レク「カラオケ」(瑠璃の屋形)

8月7日レク「尾道美術館 岩合光昭写真展」(瑠璃の屋形) 7日、10日「パソコン教室」(支援センターるり) 21日 レク「茶話会、ミニゲーム」(瑠璃の屋形) 28日レク「DVD鑑賞」(瑠璃の屋形)

9月4日レク「カラオケ」(瑠璃の屋形) 11日、25日レク「DVD鑑賞」(瑠璃の屋形) 18日レク「茶話会、ミニゲーム」(瑠璃の屋形)

感謝の気持ち

7月[ボランティア]匿名希望様 [物品寄贈](有)YSKサポート様 合同会社つむたま様 福山平成大学様 (株)葉名組様 匿名希望様 8月[ボランティア]匿名希望様 [物品寄贈](有)わかば会様 9月[ボランティア]匿名希望様 [物品寄贈]匿名希望様

お問い合わせ先

社会福祉法人 尾道のぞみ会 (ホームページ <http://www.o-nozomi.or.jp/>)

瑠璃の屋形(就労継続支援B型)

広島県尾道市久保町92-2

(0848)37-6040

瑠璃寮(生活訓練:宿泊型、通所型、訪問型・短期入所)

広島県尾道市久保町1714-1

(0848)20-7676

地域生活支援センターるり(地域活動支援センター・指定特定、指定一般相談支援)

広島県尾道市天満町2-10

(0848)38-7151

希望の家(共同生活援助) 瑠璃寮内

やまと(就労継続支援B型) 広島県尾道市御調町大山田1139-2

(0848)76-2356

ヴィータ(就労継続支援B型) 広島県尾道市因島重井町鬼岩5276-17 1階 (0845)26-2580